

JFAファミリーフットサルフェスティバル2014 福島県 (in県北) 実施報告書

① フェスティバル実施要項<PDFファイル>

別添PDF資料をご確認ください。

② チーム数、参加者数(男女、年代別)、観客数、スタッフ数

成人(男子) 19名 / 成人(女子) 17名 / 高校生(男子) 0名 / 高校生(女子) 0名
中学生(男子) 4名 / 中学生(女子) 名
小学生(男子) 23名 / 小学生(女子) 2名
園児以下(男児) 2名 / 園児以下(女子) 1名
観客数 85名 / 審判員 4名 / スタッフ 4名

③ フェスティバル会場全景の写真



④ フェスティバル開催風景の写真 5~6枚程度 (試合の様子/観客や応援の様子/付帯イベントの様子/メディア取材現場等)



⑤ 参加賞贈呈風景の写真



フットサルボール・シューズケース・傘
ボトル・ソックス・コインケース・ミサンガ
キリンのどご生・ストロング缶・飲料
お菓子の詰め合わせ(子供用)
ティッシュペーパー

⑥ 担当者コメント

前年に引き続き、今年もファミリーフットサルフェスティバルを開催できたことを嬉しく思います。県北サッカー協会を通じ、県北管内のチームに案内したところ、7チームのエントリーがあり、盛大に開催することができた。大会主旨である、地域及び家族のふれあいの場を提供することができた。公式戦とは違い、ギリギリとした緊張感もなく、参加者・運営・審判員全員が楽しめたと感じた。また、はじめてフットサルを経験した方もおり、爆笑する場面も多く見られ、会場内は和やかな雰囲気の中、大会を終了できた。参加者からは、年1回ではなく複数回実施してほしい、来年も是非、参加したいので連絡を頂きたいなどの意見もあり、有意義な大会であったことを確信した。ただ、申し込み〆切後には、サッカー関係者(チーム)だけに広報したようで、一般の方々でも参加できるような周知の方法を取ってほしいなどの意見もあった。次年度に向けて検討していかなくてはならないと思う。

⑦ 参加者コメント

幅広い年齢層が同じフィールドで同じ目標を目指す事で、普段味わう事のできない刺激や達成感があり、とても有意義な時間を過ごす事ができた。真剣さの中にも笑いがあつたりとファミリーフットサルという名にふさわしい大会であった。
来年も開催されるなら、ぜひとも参加したいと思います。(賞品も多く良かった)
・たいへん、楽しかったが疲れた。
・子供と同じピッチでフットサルを楽しめた。子供たちが普段やっているサッカーやフットサルは思いの以上に大変だと感じた。